

災害時に大活躍！節水食事（給食）

11月9日

防災コーディネーター 鈴木・高橋

○目的

防災学習を進める中で、地震に限らず、台風やゲリラ豪雨など私たちの地域でいつどのような災害が起きてもおかしくないことに気づかれたと思います。多様な災害に備え、これからも学習を進める必要があります。

たとえば大震災では支援物資が届くまで平均5日かかるとあります。その問題の中で「水」の不足がありました。そこで今回節水食事に挑戦し、避難所生活に役立てたいと考えました。

○日 11月17日（水）給食

○給食メニュー

しいたけごはん からあげ 2品をラップで包んだ器で食し、食器を汚さない取り組みで節水行動につなげる。

○展開 12:00 授業終了

給食当番→給食準備 ※器は休み時間に作成しておく。

給食当番以外→箱作りとラップかけ

※箱のつくり方は防災教科書にあります

12:15 いただきます ※記録写真（鈴木）と感想用紙の記入をしておく。

帰りの会 感想用紙の回収（担任） ※提出先 鈴木

○準備物（防災担当で準備）

・箱の紙（クラス・職員室分） ・ラップ（クラス・職員室分） ・感想用紙

指導助言

豊後高田市立真玉中学校 栄養教諭

山崎 佳代子

参考資料

KATCH 株式会社キャッチネットワーク

国際農林水産業研究センター